

(健Ⅱ527F)
令和4年2月2日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 范 敏

小児（5歳から11歳）の新型コロナワクチンの接種に
使用するファイザー社ワクチンの取扱い及び配分について

今般、厚生労働省より、各都道府県衛生主管部（局）宛てに標記の事務連絡がなされましたのでご連絡申し上げます。

本事務連絡は、1月21日に特例承認された小児（5歳から11歳）の新型コロナワクチンの接種に用いるファイザー社のワクチンについて、予防接種法に位置づけられた場合に速やかに接種が開始できるよう、小児用ファイザー社ワクチンの物流上の取扱いをお知らせするとともに、約291万回分を別紙1のとおり各都道府県へ割り当てる旨連絡するものです。

これを踏まえ、小児用ファイザー社ワクチンは別紙2のとおり、小児第1クール（V-SYS上の名称は「PFchild_01」）として9,031箱（約90万回分）を基本的に2月28日の週に（ただし、一部は2月21日の週の後半（木曜日から土曜日に着荷予定）、小児第2クール（V-SYS上の名称は「PFchild_02」）として、20,029箱（約200万回分）を3月7日の週及び3月14日の週に配送される予定です。その他の留意点等の概要は下記の通りです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会および関係医療機関に対する情報提供についてご高配のほどお願い申し上げます。

記

小児用ファイザー社ワクチンの流通について

令和3年11月24日付(健Ⅱ413F)「5歳以上11歳以下の者への新型コロナワクチン接種に向けた接種体制の準備について」の記の4の記載のうち、-90℃から-60℃で保存した場合及び室温で解凍した場合について、次の通り変更する。

変更前	変更後
-90℃から-60℃の温度帯で保存した場合はワクチンの有効期限（製造から6か月）	-90℃から-60℃の温度帯で保存した場合はワクチンの有効期限（製造から9か月）
室温（30℃を超えない）で解凍する場合には、希釈前の12時間、希釈後は2℃から30℃の温度帯で12時間の保存が可能	室温（30℃を超えない）で解凍する場合には、解凍開始から24時間以内（一度針を刺した後の時間を含む）に使用する必要がある。この場合、希釈後の液は2℃から30℃で保存し、室温で解凍開始から24時間以内かつ希釈後12時間以内に使用してください。

小児用ファイザー社ワクチンの割当てに係る V-SYS 上の作業について

○ワクチン、注射針及びシリンジの配送を希望する施設は、都道府県・市区町村と調整の上、以下の期限までに納品数を登録する。

小児第1クール：2月7日(月)12時

小児第2クール：2月18日(金)15時

○配送予定施設ごとに割り当てられた配送箱数を踏まえて、以下の週に配送される。

小児用第1クール：基本的には2月28日の週、一部は2月21日の週の後半（木曜日から土曜日に着荷予定）(※)

小児用第2クール：3月7日又は3月14日の週

(※)小児第1クールの2月21日の週に係る配送希望登録について

○各都道府県の配分の5%の箱数を上限として、各都道府県で2か所以内の施設に対して、希望があった場合に2月21日の週の後半（木曜日から土曜日に着荷予定）に配送される。

○2月21日の週の後半の配送を希望する場合は、今後示される様式に10桁の医療機関コード（保険医療機関コードを有しない場合は、令和3年11月24日付(健Ⅱ413F)「5歳以上11歳以下の者への新型コロナワクチン接種に向けた接種体制の準備について」にてご案内のとおり、他のワクチンと同様に、類似コードの付番を予め行う）、医療機関等の名称及び箱数を記載し、2月9日(水)12時までに厚生労働省へ登録する。(様式及び登録先は2月8日(火)までに示される)

○その他、以下の点に留意する。

・21日の週に配送希望登録を行った施設に対して、V-SYSで小児第1クールとして割り当てられた箱数以下のワクチン量が登録される。なお、V-SYSで割り当てられた箱数の一部のみを登録することが可能です。(例：A接種施設に対してV-SYSで3箱を割り当てる場合、1箱を2月21日の週の配送を希望することが可能です。この場合において、残りの2箱については、2月28日の週に配送されます。)

・V-SYSで割り当てられた箱数を超える登録をした場合、その超過分は配送することができないため、V-SYSで割り当てられた箱数を上限として登録がなされたものと見なされます。

(例：B接種施設に対してV-SYSで1箱を割り当てる場合、2月21日の週の配送を希望するものとして2箱を登録しても、1箱の登録があったものとして取り扱われます。)

・V-SYSに以下の情報がすべて正確に登録されていない場合は、2月21日の週に配送されないことがあります。

- ① 納入先の郵便番号
- ② 納入先の住所
- ③ ワクチンの保管管理責任者氏名
- ④ ワクチンの保管管理の担当部署の電話番号
- ⑤ ワクチンの保管管理の担当部署のメールアドレス

小児用ファイザー社ワクチンに添付する注射針及びシリンジについて

○小児用ファイザー社ワクチン1箱(100回分)に対して、27G・16mm注射針付き1mLシリンジ(テルモ社製)1箱(100本)が配送され、希釈用は、一般用ファイザー社ワクチンと同様に、25G・25mm注射針、2mLから3mLシリンジが配送される予定。

事 務 連 絡
令和 4 年 1 月 28 日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

小児（5歳から11歳）の新型コロナワクチンの接種に
使用するファイザー社ワクチンの取扱い及び配分について

小児（5歳から11歳）の新型コロナワクチンの接種に用いるワクチンとして、ファイザー社のワクチン（販売名は「コミナティ筋注5～11歳用」。以下「小児用ファイザー社ワクチン」という。）が1月21日に特例承認されました。小児用ファイザー社ワクチンに係る予防接種法（昭和23年法律第68号）上の取扱いは厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で議論されていますが、予防接種法に基づく予防接種に位置づけられた場合に速やかに接種が開始できるよう、小児用ファイザー社ワクチンの物流上の取扱いをお知らせするとともに、約291万回分のワクチンを配分することとします。

つきましては、下記の点についてご対応・ご承知おきいただくとともに、管内の市町村（特別区を含む。以下同じ。）及び接種を予定する医療機関並びに関係団体への連絡をお願いします。

記

1. 小児用ファイザー社ワクチンの流通について

「5歳以上11歳以下の者への新型コロナワクチン接種に向けた接種体制の準備について」（令和3年11月16日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡。以下「11月16日付け事務連絡」という。）の記の4に記載されている内容のうち、 -90°C から -60°C の温度帯で保存した場合の有効期限及び室温で解凍した場合における保存時間に変更があります。

また、 2°C から 8°C の温度帯で10週間の保存が可能であることを踏まえて、小児用ファイザー社ワクチンについては、ファイザー社から超低温冷凍庫がない施設にも配送を行うこととしています。

これらを踏まえ、小児用ファイザー社ワクチンの流通については、以下のとおりです。

小児用ファイザー社ワクチンについて、-90℃から-60℃の温度帯で保存した場合はワクチンの有効期限（製造から9か月）までの間、2℃から8℃の温度帯で保存した場合は10週間の保存が可能ですので、いずれかの温度帯で保存してください。ただし、後者の温度帯で保存した場合の再凍結はできません。

希釈後の液は2℃から30℃で保存し、希釈後12時間以内に使用してください。なお、室温で解凍する場合には、室温で解凍する場合は、解凍開始から24時間以内（一度針を刺した後の時間を含む）に使用する必要があります。この場合、希釈後の液は2℃から30℃で保存し、室温で解凍開始から24時間以内かつ希釈後12時間以内に使用してください。

小児用ファイザー社ワクチンは、1箱（10バイアル）を最小単位として、-90℃から-60℃の温度で、基本的にドライアイスレス（蓄冷材）で各小児接種実施機関へ配送されます。ただし、なお、遠隔地・島嶼地域、緊急等の配送状況によっては、12歳以上の接種に用いるファイザー社ワクチン（販売名は「コミナティ筋注」。以下「一般用ファイザー社ワクチン」という。）と同様のドライアイスによる配送を行います。なお、2℃から8℃の温度帯で10週間の保存が可能であることを踏まえて、小児用ファイザー社ワクチンについては、ファイザー社から超低温冷凍庫がない施設にも配送を行います。

また、ワクチンの受取りには身分証等の提示が必須です。ドライアイスレスの温度保証時間はドライアイスによる場合に比べて短いことも踏まえ、受取り担当者は必ず身分証等を携行してください。ドライアイスレスによる配送については、配送員が配送箱を持ち帰るため、配送箱の返却連絡等は不要ですが、受取り後は速やかに超低温冷凍庫又は冷蔵庫に移して保管してください。

小分けについては、一般用ファイザー社ワクチンと同様に行って差し支えありませんが、移送は-90℃から-60℃の温度帯又は2℃から8℃の温度帯のいずれかで行ってください。

その他、ファイザー社が小児用ファイザー社ワクチンに関する資材を公表しているため、必要に応じて参照してください。

2. 小児用ファイザー社ワクチンの割当て等について

今般、小児用ファイザー社ワクチンについて、

- ・ 小児第1クール（ワクチン接種円滑化システム（以下「V-SYS」という。）上の名称は「PFchild_01」）について、9,031箱（約90万回分）を基本的に2月28日の週に配送します。ただし、一部は2月21日の週の後半（木曜日から土曜日に着荷予定）に配送する予定です。
- ・ 小児第2クール（V-SYS上の名称は「PFchild_02」）について、20,029箱（約200万回分）を3月7日の週及び3月14日の週に配送する予定としています。

都道府県別の配分量は別紙1に示すとおりです。配送される小児用ファイザー社ワクチンについては、都道府県が市町村と協力して小分け等の必要な調整を行い、偏在が生じないようにしてください。

また、小児用ファイザー社ワクチンの配分に関する具体的な考え方は以下に示すとおりです。

- (1) 総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」の「5歳～9歳」区分の人数に、「10歳～14歳」区分の人数に5分の2を乗じて小数点以下を切り上げた人数を加えることにより、市町村別に5歳以上11歳以下の推計人数を計算します。（全国で約741万人）
- (2) 市町村別に、90万回分と200万回分をそれぞれ、(1)で計算した人数比で按分し、これらに相当する箱数を計算（1箱10バイアル、1バイアル10回接種で換算）します。
- (3) (2)をそれぞれ都道府県ごとに合計してから小数点以下を切り上げたものを、小児第1クール及び小児第2クールに配送するワクチン量とします。

3. 小児用ファイザー社ワクチンの割当てに係る留意点について

「5歳以上11歳以下の者への新型コロナワクチン接種に向けた接種体制の準備について」（令和3年11月16日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）及び「5歳以上11歳以下の者への新型コロナワクチン接種に向けた接種体制の準備について（その2）」（令和4年1月27日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）にあるとおり、自治体によって対象となる小児の人口は大きく異なり、地域の実情を踏まえた工夫をお願いしています。このため、小児用ファイザー社ワクチンの市町村別の割当数については、都道府県において、地域の実情を踏まえた調整をお願いします。

また、市町村における接種準備の観点から、できるだけ早期に市町村別の配分量を管下の市町村に提示するようお願いします。

4. 小児用ファイザー社ワクチンに添付する注射針及びシリンジについて

小児用ファイザー社ワクチンは、接種に当たって希釈が必要となるため、接種用の注射針及びシリンジに加えて、希釈用の注射針及びシリンジを配送します。

接種用の注射針及びシリンジについては、注射針は27G・16mmで、シリンジは1mLの容量である針付きシリンジ（テルモ社の製品）を配送する予定です。なお、小児用ファイザー社ワクチン1箱（100回分）に対して、針付きシリンジ1箱（100本）を配送します。

また、希釈用の注射針及びシリンジについては、一般用ファイザー社ワクチンと同様に、注射針は25G・25mmで、シリンジは2mLから3mLの容量のものを配送する予定です。

5. 小児用ファイザー社ワクチンの割当てに係る V-SYS 上の作業について

小児第1クール及び小児第2クールのワクチンの割当てに係る作業はV-SYSを利用して進めます。ただし、小児第1クールで2月21日の週に配送を希望する小児用ファイザー社ワクチンは、別途示す様式で登録をお願いします。また、11月16日付け事務連絡の記の3の(2)及び(3)に示したとおり、V-SYSに関する必要な手続きを行っていることが前提となります。

作業については、以下に示すスケジュールで進めるようお願いします(別紙2参照)。なお、1か所でも作業が遅れると、全体の配送スケジュールに影響するため、期限内に作業を終えていただきますようご協力をお願いいたします。

(1) 納品数の登録【納入予定施設における作業】

小児用ファイザー社ワクチン、注射針及びシリンジ(以下「小児用ファイザー社ワクチン等」という。)の配送を希望する施設は、都道府県・市町村と調整の上、以下の期限までに小児用ファイザー社ワクチン等の納品数(都道府県・市町村と調整後の納品数)を登録してください。

なお、システムの仕様上、V-SYS上で納品数の登録がない場合、小児用ファイザー社ワクチン等の分配作業ができないため、納品を受ける施設は必ず入力が必要です。

小児第1クール：2月7日(月)12時

小児第2クール：2月18日(金)15時

(2) 都道府県ごとの配送箱数の割り当て【厚生労働省予防接種室における作業】

厚生労働省健康局健康課予防接種室(以下「当室」という。)において、以下の期限までに、別紙1の小児第1クール及び小児第2クールで示した配送箱数の割り当てを行います。

小児第1クール：2月7日(月)20時

小児第2クール：2月21日(月)12時

(3) 市町村ごとの配送箱数の割り当て【都道府県における作業】

都道府県において、以下の期限までに、市町村ごとに配送箱数を割り当ててください。

小児第1クール：2月8日(火)15時

小児第2クール：2月21日(月)18時

なお、都道府県から市町村への配分を行う際に、V-SYS上には初期値(デフォルト値)が入力されていません。これまでの初期値に相当する値を参考に割り当て作業を行いたい場合は、分配シミュレーション機能の「小児人口比モード」(V-SYS操作マニュアルの2.3参照)を実行してください。また、シミュレーション結果から市町村への割当量を変更する際には、手動での修正が必要となります。

(4) 市町村ごとの配送箱数の確定処理【当室における作業】

当室において、以下の期限までに、市町村ごとの配送箱数の割り当ての確定

処理を行います。

小児第1クール：2月8日（火）18時

小児第2クール：2月22日（火）12時

(5) 配送予定施設ごとの配送箱数の割り当て【市町村における作業】

市町村において、以下の期限までに、配送予定施設ごとに配送箱数を割り当ててください。

小児第1クール：2月9日（水）15時

小児第2クール：2月24日（木）12時

(6) 配送予定施設ごとの配送箱数の確定処理【都道府県における作業】

都道府県において、以下の期限までに、配送予定施設ごとの配送箱数の割り当ての確定処理を行ってください。

小児第1クール：2月9日（水）18時

小児第2クール：2月24日（木）18時

(7) 配送計画の策定及び納入予定日の入力【ファイザー社における作業】

ファイザー社は、基本型接種施設ごとに割り当てられた配送箱数を踏まえて、配送計画を立てます。その後、以下の期限までに、V-SYSへ基本型接種施設ごとの納入予定日を入力します。

小児第1クール：2月15日（火）

小児第2クール：3月1日（火）

6. 小児第1クールの2月21日の週に係る配送希望登録について

小児第1クールにおける配送については上記の2に示したとおり、基本的には2月28日の週に配送する予定ですが、各都道府県に配分された小児用ファイザー社ワクチンのうち5%の箱数を上限として、各都道府県で2か所以内の施設に対して、希望があった場合に2月21日の週の後半（木曜日から土曜日に着荷予定）に配送を行います。

2月21日の週に配送を希望する場合は、別途示す様式に10桁の医療機関コード（又は類似コード等）、医療機関等の名称及び箱数を記載し、2月9日（水）12時までに厚生労働省へ登録してください。様式は2月8日（火）までにお示しします。

なお、2月21日の週に配送を希望する場合は、以下の点に留意してください。

- ・ 2月9日（水）12時までに所定の様式で登録してください。当該期限までに登録がなかった場合、2月21日の週に配送することはできません。また、当該期限以降は登録内容を変更できません。
- ・ V-SYSに納品量の登録を行った施設に対して、V-SYSで割り当てられた箱数以下のワクチン量を登録してください。

なお、V-SYSで割り当てられた箱数の一部のみを登録することが可能です。

（例：A接種施設に対してV-SYSで3箱を割り当てる場合、1箱を2月21日

の週の配送を希望することが可能です。この場合において、残りの2箱については、2月28日の週に配送されます。)

また、V-SYSで割り当てられた箱数を超える登録があった場合、その超過分は配送することができないため、V-SYSで割り当てられた箱数を上限として登録があったものと見なします。(例：B接種施設に対してV-SYSで1箱を割り当てる場合、2月21日の週の配送を希望するものとして2箱を登録しても、1箱の登録があったものとして取り扱います。)

- ・ V-SYSに以下の情報がすべて正確に登録されていない場合は、2月21日の週に配送できないことがあります。
 - ① 納入先の郵便番号
 - ② 納入先の住所
 - ③ ワクチンの保管管理責任者氏名
 - ④ ワクチンの保管管理の担当部署の電話番号
 - ⑤ ワクチンの保管管理の担当部署のメールアドレス

7. 今後のワクチンの配送について

小児用ファイザー社ワクチンに係る小児第3クール以降の具体的な日程等については、決定し次第お知らせします。

- 5歳から11歳の人口（全国で約741万人）の比で、配送可能なワクチン量（第1クールは約90万回分、第2クールは約200万回分）を按分したもの。

No	都道府県	小児用ファイザー社ワクチン			No	都道府県	小児用ファイザー社ワクチン		
		小児 第1クール PFchild_01 2/28週（一部2/21週）		小児 第2クール PFchild_02 3/7・14週			小児 第1クール PFchild_01 2/28週（一部2/21週）		小児 第2クール PFchild_02 3/7・14週
		クール全体 配送可能量 (箱数)	うち2/21週 配送可能量 (箱数)	クール全体 配送可能量 (箱数)			クール全体 配送可能量 (箱数)	うち2/21週 配送可能量 (箱数)	クール全体 配送可能量 (箱数)
0	全国	9,031	476	20,029	24	三重県	130	7	288
1	北海道	334	17	741	25	滋賀県	116	6	258
2	青森県	79	4	175	26	京都府	177	9	392
3	岩手県	81	5	179	27	大阪府	614	31	1,364
4	宮城県	162	9	360	28	兵庫県	404	21	898
5	秋田県	57	3	126	29	奈良県	94	5	209
6	山形県	72	4	160	30	和歌山県	64	4	142
7	福島県	126	7	280	31	鳥取県	42	3	91
8	茨城県	205	11	454	32	島根県	50	3	109
9	栃木県	139	7	308	33	岡山県	141	8	312
10	群馬県	137	7	303	34	広島県	212	11	471
11	埼玉県	524	27	1,162	35	山口県	94	5	208
12	千葉県	441	23	979	36	徳島県	50	3	110
13	東京都	918	46	2,040	37	香川県	71	4	157
14	神奈川県	650	33	1,443	38	愛媛県	95	5	211
15	新潟県	150	8	332	39	高知県	46	3	101
16	富山県	70	4	154	40	福岡県	401	21	889
17	石川県	83	5	183	41	佐賀県	66	4	145
18	福井県	57	3	127	42	長崎県	99	5	220
19	山梨県	56	3	124	43	熊本県	138	7	306
20	長野県	148	8	328	44	大分県	83	5	183
21	岐阜県	148	8	329	45	宮崎県	85	5	189
22	静岡県	265	14	588	46	鹿児島県	128	7	283
23	愛知県	583	30	1,295	47	沖縄県	146	8	323

※小児用ファイザー社ワクチン1箱は100回分である。

小児初回接種用ワクチンの配送スケジュール

ファイザー社ワクチン（5歳から11歳）

クール名称	納品数の登録 【医療機関】	割当て期限 【国】	割当て期限 【都道府県】	確定処理期間 (データロック) 【国】	割当て期限 【市町村】	確定処理期間 (データロック) 【都道府県】	納入予定の入力日 【ファイザー社】
小児 第1クール PFchild_01 9,031箱 約90万回分	1/31(月)～ 2/7(月)12時	2/7(月) 20時	2/8(火) 15時	2/8(火) 18時	2/9(水) 15時	2/9(水) 18時	2/15(火) 配送：基本は2/28週 一部は2/21週
小児 第2クール PFchild_02 20,029箱 約200万回分	2/7(月)～ 2/18(金)15時	2/21(月) 12時	2/21(月) 18時	2/22(火) 12時	2/24(木) 12時	2/24(木) 18時	3/1(火) 配送：3/7週 &3/14週

※配送に係る費用請求や支払の観点から、年度内の配送は3/14週までとする